



一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などでご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様に必要なとされる地元でのお役立ち企業を目指しております。

東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

一幸建設 SDGs 宣言 達成に向けての取り組み

東三河地域に根差す企業として、持続可能なまちづくりの実現に向けて、豊橋市と共にSDGsの達成に向けた取り組みを行っていく事を宣言し、推進パートナー企業としても登録いたしました。当社の事業活動において掲げる2030年SDGs目標、ゴール4及び8に関する達成に向けた取り組みについてご紹介いたします。



4 質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

地域の建設業に期待される役割として、社会資本の建設や補修、維持管理など、地域経済の一翼を担うと共に、災害の未然防止や災害時の応急対策・復旧などに努め、市民の命と安全を守り、豊かな地域社会の経済基盤を支える事が果たすべき責務とされていますが、これら建設業の仕事を支える担い手は年々減少の一途をたどっています。コロナ禍にあっても建築・土木技術者の有効求人倍率は6.35倍と全業種平均1.14倍を大きく上回っています。これらの要因として、建設業の若者の離れや、他業種と比べ女性活躍が進まないなど、建設現場の「きつい・危険・汚い」3Kといった雇用環境の悪いイメージが定着していることにあります。近年では大分改善されてきましたが、まだまだ払拭できていません。日本の高度経済成長期を支えてきた、団塊世代の熟練の技術者の大量退職が進むなか、若い次世代の担い手の育成が急務となっています。



豊橋工科高校などからも毎年数名が技術訓練施設に入校し、建設技術者として活躍しています。

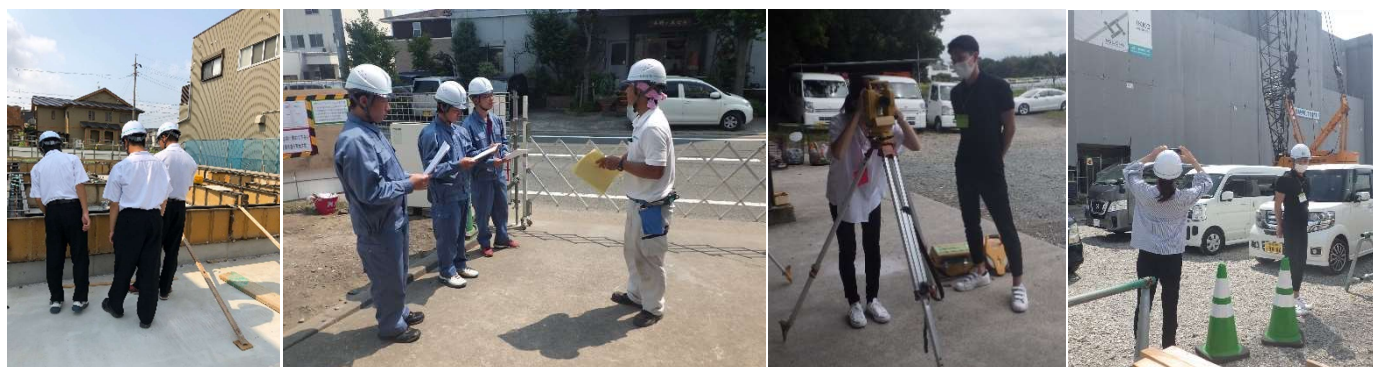
当社主要取引先の大手メーカーの住宅建築に携わる大工職社員は、入社初年度は1年間全寮制の建築技術訓練施設でOFF-JT研修(有給)を行い、2級建築大工技能士を受験し、そのうえで見習い技能職社員として初めて現場に本配属となります。建設業の仕事に携わる資格はどれも国家資格ばかりですが、受験資格を満たす為には、学歴だけでなく実務経験を必要とします。(例 1級建築施工管理技士: 4年制大学(指定学科)卒又は高度専門士で実務経験3年以上) 実際の建設現場で様々な業務経験を積み重ねて行く中で、1級の資格取得を目指してキャリアを磨いていきます。

【裏面につづく】

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが0532-46-9336まで

将来的に技能職（職人）、管理職（現場監督・設計士）どちらのスペシャリストを目指すとしても、一人前の技術者となる為には最低でも7年～10年といった歳月を要します。建設技術者を育成するためには、本人の努力だけでなく、企業側のサポートが大変重要となります。近年、深刻な人手不足から、日本の建設技術を学ぶ為に来日したはずの外国人技能実習生が、目先の穴埋め的な安価な技能労働者となっていることも事実です。国家資本のインフラを支える基幹産業を担える建設技術者を育てていくためには、『質の高い教育』環境の整備が必要となります。志のある若い人材が単なる技能労働者として終わることが無いよう、しっかりとした建設技術を身に付けさせるだけでなく、建設業で働くことの意義を伝え、明確なキャリアビジョンや社会的な役割、使命などの職業観を伴った人材にしていきます。また当社では、中高生や大学生への職場見学の受入れや、2週間程の中期インターンシップ、安全を確保したうえでの学生アルバイトの採用など、地域の建設業が担う役割や使命など、建設業に対する職業観を在学中に学ぶことができる環境の整備に取り組んでいます。



8 働きがいも経済成長も



8 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

総人口に占める高齢者の割合が世界一（29.1%）となった日本の社会保障を維持するため、働き方改革が現実的に企業が乗り越えなければならない課題となりましたが、働き方改革関連法案が2019年4月から全産業を対象に段階的に施行（労働時間の上限規制など）されるなか、建設業界は課題が山積していることから5年間の猶予が与えられ2024年に施行が先延ばしされました。このような話をしてしまうと、雇用環境により悪いイメージが持たれそうですが、課題がある事は事実です。しかし、コロナウイルスによって世の中が一変した今日にあっても、持続可能な地域社会を築くための経済資本の整備促進を担う建設技術者は、より一層社会から求められる価値のある人材であることに間違いありません。きちんとした経験と技術が伴った国家資格一級の建築技術者となれば、業種平均以上の高年収や処遇も個人のキャリアとして得ることができます。人間らしい生活はもとより、安全性・快適性を感じる事が出来る、若者や女性にとっても魅力ある、多様な人材や働き方に対応した雇用環境を整備することで、仕事に対する『働きがい』を得られ、それが高い生産性に結びつくと考えます。課題はありますが、ひとつひとつ丁寧に雇用環境改善を行い、また、付加価値のある人材を育むことで『持続可能な経済成長』の実現に向けて取り組んでいきます。

「あいち女性輝きカンパニー」認定

「豊橋市子育て応援企業」認定

「とよはし健康宣言事業所」認定

「豊橋市奨学金返還支援補助金対象事業者」登録

